

I. 基本方針

1. 取り巻く環境の認識

世界では、社会構造を変化させる大きな動きがみられる。イギリスのEU離脱決定、アメリカのトランプ大統領の就任は、中間層の不満が噴出し、既存の政治からの脱却を求めていることのあらわれではないか。内向きの政策、保護主義の広がりが貿易立国であるわが国の産業に影響することが懸念される。

一方、産業界では、IoTや人工知能に関する技術が目覚ましい速度で進展しており、ビジネスのスピードは、劇的に増していくものと考えられる。アメリカでは新たなビジネスモデルが次々に生まれ、ドイツをはじめとする欧州勢は世界標準を握りつつあり、この分野においてわが国は遥かに引き離されている。すなわち、ものづくりにおいて、これまで通用してきたビジネスモデルでは太刀打ちできなくなり、とりわけ、ものづくりを中心に発展してきた中部圏は世界の潮流から取り残されかねない。

加えて、急速に進む少子高齢化・人口減少、東京一極集中の是正と地域の創生、リニア中央新幹線の開業を見据えたスーパーメガリージョンの形成による対流・交流の創出、日本人としてのアイデンティティー・高い基礎学力を持った人材の育成等、多くの課題への対応も必要である。

2. 活動の方針

平成 28 年 6 月に新体制に移行した中経連は、これらを踏まえ、平成 29 年度から委員会体制も新たにし、スピード感を持って活動を推進する。活動にあたっては、グローバルにアンテナを高くするとともに、提言・要望等で「まず声をあげる」こと、実現に向けて「とにかく動く」ことを基本姿勢として地域に貢献し、ひいては中部圏がわが国の新たな成長を担うリーディング地域となることを目標とする。

3. 重点領域と活動

(1) イノベーション力の強化

イノベーションを生む異分野融合の環境整備

(2) 産業のグローバル競争力・ネットワークの強化

海外ビジネス情報の収集、海外との取引・進出支援

(3) 地域産業の活性化

中部圏各地域・会員との連携深化による地域の課題解決支援

(4) 観光の振興

マーケティング機能の強化、昇龍道ブランドの確立支援

(5) 広域連携による地域力の強化

中部圏の地域力を高める広域的な地域・まちづくりの推進

(6) 人材の育成

産学連携による中部圏の発展に必要な人材の育成に向けた活動の推進

Ⅱ. 主要事業活動

項目	目標	平成 29 年度の活動内容	平成 30 年度の活動（参考）	平成 31 年度の活動（参考）
1. 社会経済制度の整備	○中部圏やわが国の活性化に資する社会・経済制度の整備	○経済政策、社会制度、経済法規等に関する調査・研究、提言、要請 ・「中部圏のサービス産業の稼ぐ力の向上」（平成 29 年 2 月策定）の要請 ・経済政策、法改正、規制緩和等に関する提言、要請、講演会の開催 ＜経済委員会＞ ○産業育成・振興に資する税制改正や補助制度等に関する調査・研究、提言、要請 ・「平成 30 年度税制改正要望」の策定、要請 ・「国土強靱化への企業の寄与を促進する税制の整備」の要請 ＜税制委員会＞	○同左 ・前年度策定した提言の要請 ・同左 ＜経済委員会＞ ○同左 ・次年度の税制改正要望の策定、要請 ＜税制委員会＞	○同左 ・同左 ・同左 ＜経済委員会＞ ○同左 ・同左 ＜税制委員会＞
2. 産業の振興	○リーディング産業（次世代自動車、航空宇宙等）を始めとする産業の技術高度化・振興	○産業の技術高度化・振興に資する規制緩和、制度整備等に向けた活動 ・航空機への日本製部品の採用拡大に向けたシステム（装備品）産業や航空機整備産業（MRO）に関する調査・研究、提言、要請 ・航空宇宙産業の更なる発展に必要な「国際戦略総合特区設備等投資促進税制（平成 29 年度末期限）」の延長に向けた要請 ・介護・福祉分野におけるロボット・ICT の導入促進に資する仕組み、制度等の調査・研究、提言、要請 ＜産業・技術委員会＞ ○「刈谷地域における移動効率化ソリューション実証実験」の実施 ○企業の研究開発力強化に資する試験研究機関等の見学会の開催 ○「新ヘルスケア産業フォーラム」（事務局：名古屋大学、中経連等）の広域連携活動等への協力	○同左 ・次世代自動車と社会（インフラ・制度等）の環境整備に関する調査・研究 ・「アジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区」における生産体制整備に向けた多工程一括受注体制の創設・拡大状況の調査・研究、提言、要請 ＜産業・技術委員会＞ ○第 6 期科学技術基本計画に対する提言に向けた調査・研究 ＜産業・技術委員会＞ ○「刈谷地域における移動効率化ソリューション実証実験」の結果報告 ○同左 ○同左	○同左 ・次世代自動車と社会（インフラ・制度等）の環境整備に関する提言、要請 ・航空機産業の専門人材育成に関する調査・研究、提言、要請 ・「国際戦略総合特区設備等投資促進税制」の延長に向けた要請 ＜産業・技術委員会＞ ○第 6 期科学技術基本計画に対する提言、要請 ＜産業・技術委員会＞ ○同左 ○同左
	○中堅・中小企業の振興	○中堅・中小企業の企業力強化に向けた活動 ・「Linkers」の利用拡大の支援 ○「中部コーディネータ研究フォーラム」の充実 ・コーディネータの企業支援力、ネットワークの更なる強化の支援	○同左 ○同左	○同左 ○同左
	○安定的かつ経済的なエネルギー供給の実現と環境保全	○エネルギー政策、環境保全に関する調査・研究、提言、要請 ＜エネルギー・環境委員会＞	○同左 ＜エネルギー・環境委員会＞	○同左 ＜エネルギー・環境委員会＞
3. イノベーション力の強化	○産学官連携によるイノベーション力強化、新産業創出	○中部圏におけるイノベーションを触発する異分野融合に資する事業の推進 ・基本的考え方に関する調査報告、地域への提唱 ・調査報告の策定と並行し、トライアルを含む一部事業の展開 ・中部産業振興協議会での中間報告 ＜イノベーション委員会＞ ○イノベーションに関する連続セミナーの開催 ＜イノベーション委員会＞ ○「Next30 産学フォーラム」の開催	○イノベーションを触発する異分野融合に資する事業の拡大 ・ベンチャー企業と投資家とのマッチング事業の検討、現場視察型のワークショップの開催 等 ＜イノベーション委員会＞ ○同左 ＜イノベーション委員会＞ ○同左	○同左 ＜イノベーション委員会＞ ○同左 ＜イノベーション委員会＞ ○同左

項目	目標	平成 29 年度の活動内容	平成 30 年度の活動（参考）	平成 31 年度の活動（参考）
4. 産業の国際競争力強化	○産業の国際競争力強化	<p>○国際情勢に関する情報の収集、調査報告【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外動向（経済、市場、政治情勢、安全情報、E P A ・ F T A、規制、税制等）に関する情報の収集、調査報告 <p style="text-align: right;">＜国際委員会＞</p> <p>○地域の国際化、国際競争力強化に資する環境の整備【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外からの投資先としての魅力向上、地域産品等の海外輸出・販路拡大に向けた提案 <p style="text-align: right;">＜国際委員会＞</p> <p>○海外経済視察団の派遣</p> <p>○実務層による海外調査団の検討【新規】</p>	<p>○同左</p> <p>○同左</p> <p>○同左</p> <p>○海外調査団の派遣</p>	<p>○同左</p> <p>○同左</p> <p>○同左</p> <p>○同左</p>
5. 地域産業の活性化	○地域に根差した産業の振興	<p>○地域産業（サービス業、地場産業の中堅・中小企業）の活性化に向けた活動【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域会員懇談会、各地域でのヒアリング等による地域産業の活性化に関する課題やニーズの調査・研究 ・地域産業の活性化事例の調査・研究、各地域の活性化への取り組みに関する支援活動の推進 ・「中部圏のサービス産業の稼ぐ力の向上」（平成 29 年 2 月策定）を受けた具体的な施策の推進活動 <p style="text-align: right;">＜地域産業活性化委員会＞</p> <p>○東濃 6 市商工会議所との連携による、地域活性化に向けた活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来を見据えた「ものづくり」、地元の資源や地場産業を活かした「観光振興」、リニア開業を見据えた「まちづくり」をテーマに提言、具体的アクションに向けた検討の推進 <p style="text-align: right;">＜地域産業活性化委員会＞</p> <p>○地域担当活動の推進【新規】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域の行政、商工会議所等との情報・意見交換 ・地域産業の活性化に関する課題やニーズの調査・研究、活動支援 等 	<p>○同左</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地域の活性化に向けた課題やニーズの調査・研究、提言、要請、活動の推進 <p style="text-align: right;">＜地域産業活性化委員会＞</p> <p>○同左</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他地域への展開の検討、推進 <p style="text-align: right;">＜地域産業活性化委員会＞</p> <p>○同左</p>	<p>○同左</p> <p style="text-align: right;">＜地域産業活性化委員会＞</p> <p>○同左</p> <p style="text-align: right;">＜地域産業活性化委員会＞</p> <p>○同左</p>
	○広域連携による観光の振興	<p>○広域DMO（中央日本総合観光機構）の設立・活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光の現場（旅館、飲食店等）における課題の調査・研究 ・観光の現場とDMOの情報共有・連携の仕組みの構築 ・昇龍道エリアのブランド価値向上に資する国内外への情報発信 ・観光マーケティングやDMOによる観光地域づくりのあり方をテーマとした講演会の開催 <p style="text-align: right;">＜観光委員会＞</p> <p>○受入環境の整備に向けた活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「昇龍道プロジェクト推進協議会」の推進 ・Wi-Fi 環境、周遊バス導入に向けた活動 等 	<p>○同左</p> <p style="text-align: right;">＜観光委員会＞</p> <p>○同左</p>	<p>○同左</p> <p style="text-align: right;">＜観光委員会＞</p> <p>○同左</p>

項目	目標	平成 29 年度の活動内容	平成 30 年度の活動（参考）	平成 31 年度の活動（参考）
6. 広域での地域力の強化	○広域連携、地方分権の推進等 地域力を高める広域的な 地域・まちづくりの推進	○スーパーメガリージョンの形成に向けた中部圏のビジョン策定【新規】 ・ビジョン策定に向けた調査・研究 ・「中央日本交流・連携サミット」、「中部の未来を考える会」の開催成果の ビジョンへの反映 ＜広域連携・地域づくり委員会＞ ○講演会「人口減少社会における地域の創生に向けて」の開催（岐阜、長野、 名古屋にて開催） ＜広域連携・地域づくり委員会＞ ○各地域の行政、商工会議所等との情報・意見交換、連携活動の推進 ・知事等との懇談会の開催 ・参与会議の開催 ・地域担当活動の推進【再掲】 ○外国人高度人材を呼び込める地域づくりに向けた活動【新規】 ・インターナショナルスクールの拡充等、外国人高度人材の子弟の教育環境整備 に向けた活動の推進	○同左 ・ビジョンの策定、要請および国内外への 情報発信 ＜広域連携・地域づくり委員会＞ ○地域の創生や地方分権等に関する講演会 等の開催 ＜広域連携・地域づくり委員会＞ ○同左 ○同左	○同左 ・要請および国内外への情報発信 ＜広域連携・地域づくり委員会＞ ○同左 ＜広域連携・地域づくり委員会＞ ○同左 ○同左
7. 社会基盤の整備・維持と 大規模災害への 備え	○利便性・多重性の向上に 向けた社会基盤の整備・維持	○「中部圏交通ネットワークビジョン」（平成 28 年 4 月策定）の実現に向けた 自治体等と連携した道路・港湾等の整備要請 ＜社会基盤委員会＞ ○社会基盤整備に資する講演会・視察会の開催 ＜社会基盤委員会＞	○同左 ＜社会基盤委員会＞ ○同左 ＜社会基盤委員会＞	○同左 ・「中部圏交通ネットワークビジョ ン」の改訂に向けた調査・研究、 改訂時期等の検討 ＜社会基盤委員会＞ ○同左 ＜社会基盤委員会＞
	○中部国際空港（セントレア） の利用拡大と 二本目滑走路の早期整備	○セントレア二本目滑走路の実現に向けた活動 ○「中部国際空港利用促進協議会」（事務局：名古屋商工会議所、中経連）の推進	○同左 ○同左	○同左 ○同左
	○地域や企業における防災・ 減災対策の推進	○企業の防災・減災対策の推進に資する活動 ・BCP・BCMの取組促進に資する講演会等の開催 ・被害想定に関する調査、共有 ・産学官、業種を超えた意見交換等による課題の共有 ＜企業防災委員会＞ ○「国土強靱化への企業の寄与を促進する税制の整備」の要請【再掲】 ＜税制委員会＞	○同左 ＜企業防災委員会＞	○同左 ＜企業防災委員会＞

項目	目標	平成 29 年度の活動内容	平成 30 年度の活動（参考）	平成 31 年度の活動（参考）
8. 人材の育成	○産学官連携による産業・地域を支える人材の育成、多様な人材の活躍推進	○中部圏の発展に必要な人材の育成に向けた調査・研究、提言、要請 ＜人材育成委員会＞ ○「企業・人材プール」の本格実施 ・会員企業から会員大学への講師派遣を行う「企業・人材プール」の本格実施（全会員への展開） ○経済4団体との連携による人材育成の取り組みの推進 ・共同事業の検討、実施 ○女性、シニア、海外人材等の活躍推進、生産性向上等による働き方改革に資する講演会の開催 ・テーマ：女性の活躍を推進するテレワークの環境整備 等	○要請活動の継続、新たなテーマの検討、調査・研究 ＜人材育成委員会＞ ○同左 ・本格実施のP D C A、初等中等教育への拡大の検討 ○同左 ・共同事業の実施、共同提言等の策定 ○同左 ○IoT、人工知能等、環境の変化が働き方に与える影響等に関する調査・研究	○同左 ＜人材育成委員会＞ ○同左 ・地域連携による取り組みも踏まえた実施主体の検討 ○同左 ・共同事業の推進 ○同左 ○同左
9. 会員等との連携強化	○会員との連携強化	○会員増強に向けた活動 ○情報発信の強化 ・景況アンケート、「中部圏に関する基礎的データ集」、機関誌「中経連」、ホームページ、メールマガジン 等 ○地域会員懇談会の充実 ・地域産業活性化委員会との連携による内容の充実 ○会員大学・学校法人との懇談会の開催 ○参与会議の開催【再掲】	○同左 ○同左 ○同左 ○同左 ○同左	○同左 ○同左 ○同左 ○同左 ○同左
	○産学官や他の経済団体等との連携強化	○産学官の連携強化に資する会議の開催 ・「中部産業振興協議会」の開催【再掲】 テーマ：イノベーション力の強化 ・「中央日本交流・連携サミット」の開催【再掲】 テーマ：スーパーメガリージョンの形成に向けた中部圏の将来ビジョン ・「中部の未来を考える会」の開催【再掲】 テーマ：スーパーメガリージョンの形成に向けた中部圏の将来ビジョン ○他の経済団体との交流 ・「中部経済4団体主催日銀講演会」（秋頃）、「西日本経済協議会」（10月総会）、「経済4団体新春賀詞交歓会」（1月）、「中部経済4団体主催新春経済講演会」（1月）、「東海地方経済懇談会」（2月） ○経済4団体との連携による人材育成の取り組みの推進【再掲】 ・共同事業の検討、実施	○同左（テーマは年度毎に検討） ○同左 ○同左 ・共同事業の実施、共同提言等の策定	○同左 ○同左 ○同左 ・共同事業の推進